

第1回震災復興会議要旨

話 題	内 容
住 宅	・元の場所に戻りたいという意見も多いですが、戻れないところもあります。
	・居住地を第一に求めていきたいと思います。
	・壊滅的被害を受けた地域の住民は、従来のところに住みたくないと言っています。
	・集団移転をせざるを得ないと考えます。少なくとも国道6号線の上に居住地をつくるべきだと思います。
	・仮設住宅を今後、町営住宅として活用できないでしょうか。
	・仮設住宅はあくまで仮設だと考えているから暮らせています。きちんとした町営住宅を考えてほしいです。
防 災	・県道相馬亘理線のかさ上げが必要ではないでしょうか。
	・2メートルしかない仮堤防では頼りないと思います。
	・新しい防潮林に使う樹木は、根っこの強いものにすべきです。
交 通	・できれば元の位置がよいと考えますが、1日でも早く JR 常磐線の復旧を望んでいます。
	・JR の復旧が進まないと、電車を通勤に使っていた人が町を離れるのではないのでしょうか。
	・新たな JR 建設までの間の人口減少を、いかに少なくするかが課題と思います。
	・常磐線について近隣の町としっかりと議論をしてほしいです。
	・東北本線の上り線を利用する住民は、乗り換えが多くて大変なので、岩沼駅までの直通のバスを運行してほしいです。
産 業	・山元町のいちご生産者の組合員が、10分の1以下になりました。農地の確保を早くお願いしたいです。
	・水田を盛土していちごを作りたいです。低い位置では安心して仕事できません。
	・今まで砂地でいちごを作ってきた農家にとって、山の土での生産は難しいと考えます。
教 育	・小学校が減るのではないかと、心配です。
	・ひきつづき、子供への心のケアが必要と思います。
医 療	・足腰が弱くなったり、認知症が進んでいるお年寄りがいます。心と体

	両方のケアが必要と思います。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人とのつながり、人と自然とのつながりを大切にするまちづくりをしたいと考えます。 ・将来、若者が定住できる町にしたいと考えます。 ・なるべく多くの人に住みたいと思える町にしたいと考えます。
地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・現実的に住めないところは、行政区単位での移転が必要と思います。
復興全般	<ul style="list-style-type: none"> ・特に土地利用に関しては、早く地域住民へ落としこんで考えるべきと思います。